



令和 8 年 7 月 2 2 日

日別救急出場件数が過去最多を更新

～熱中症予防に最大限の注意をお願いします！～

東京消防庁管内における昨日（7月21日）の救急出場件数は、3,454件（速報値）となり、統計を開始した昭和38年以降で、これまで最多であった平成30年7月23日の3,382件を72件上回り、今週に入り3日連続で3,000件を超えています。

昨日の21時時点の熱中症による搬送人員は、261件（速報値）となり、現在の集計方法となった令和4年以降で過去最多を更新するなど、熱中症による搬送人員も急増しています。また、熱中症と診断された方以外にも、気温の上昇と共に発熱、嘔吐、脱力感、頭痛を訴える方の搬送が増加しています。

これらの症状を感じた場合は、屋外での行動は一時中断し、屋内ではエアコンや扇風機を使用する等、休息をとり、水分補給を行うなど熱中症対策をしましょう。

ただし、呼びかけに反応が鈍い、まっすぐ歩けない等、緊急性があると判断した場合は、ためらうことなく119番通報してください。病院に行くべきか、救急車を呼ぶべきか迷った時は、インターネットで病気やけがの緊急性を判断できる「東京版救急受診ガイド」をご活用いただくか「東京消防庁救急相談センター（#7119）」に電話してください。

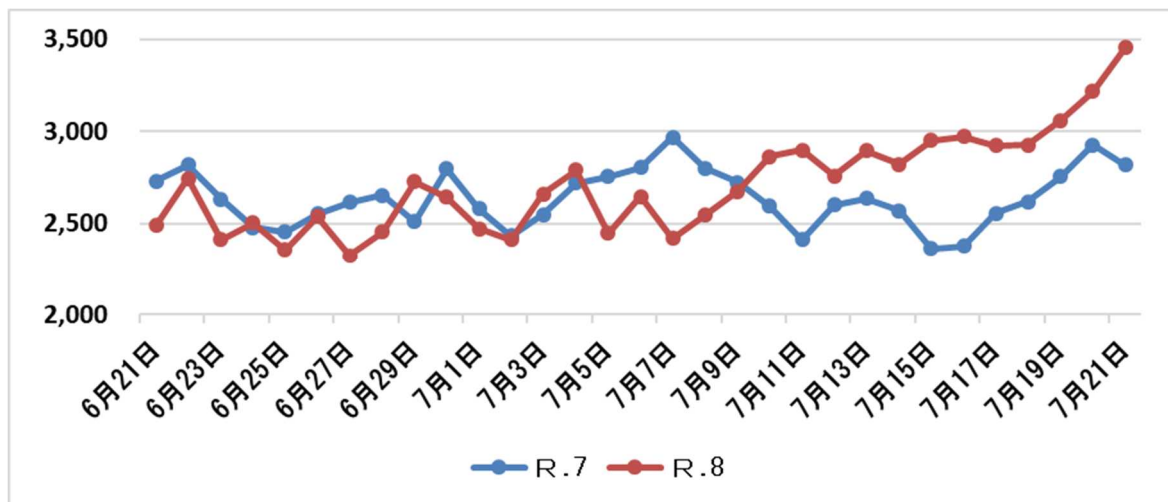
1 日別の救急出場件数の歴代上位10日（令和8年7月22日現在）

順位	年月日（曜日）	救急出場件数
1	令和 8 年 7 月 21 日（火）	3,454
2	平成 30 年 7 月 23 日（月）	3,382
3	令和 6 年 7 月 8 日（月）	3,373
4	令和 6 年 12 月 28 日（土）	3,333
5	令和 6 年 12 月 27 日（金）	3,296
6	令和 6 年 7 月 29 日（月）	3,283
7	令和 4 年 7 月 1 日（金）	3,274
8	令和 6 年 12 月 23 日（月）	3,260
9	令和 6 年 12 月 29 日（日）	3,253
10	令和 6 年 12 月 21 日（土）	3,220

※1 令和8年の件数は速報値のため、修正される可能性があります。

※2 稲城市、島しょ地区を除きます。

2 直近一ヵ月の救急出場件数推移



3 熱中症の対策

(1) 水分補給は計画的、かつ、こまめにしましょう。

特に、高齢者の方は、のどの渇きを感じにくく、体温を調節する機能が低下しています。また、子どもは大人より身長が低いため地面からの熱の影響を受けやすく、汗や呼吸等で水分を失いやすいです。早めに水分補給をするなど対策を取りましょう。

(2) 高温・多湿・直射日光を避けましょう。

屋外では強い日差しを避け、屋内では迷わずエアコンを入れ、扇風機も併用するなど、部屋の温度を調整し、高温環境に長期間さらされないようにしましょう。

【参考資料】

1 熱中症に注意（東京消防庁ホームページ）

<https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/life/nichijo/heat/index.html>

2 「＃7119 東京消防庁救急相談センター」及び「東京版救急受診ガイド」（東京消防庁ホームページ）

<https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/life/kyuu-adv/soudan-center.html>



東京版救急受診ガイド二次元コード

問合せ先

東京消防庁（代）	電話 3212-2111
救急管理課救急情報係	内線 4465
防災安全課生活安全係	内線 4195
広報課報道係	内線 2345